

令和4年度第3回仙台市宮城野区区民協働まちづくり事業 評価委員会 令和4年度まちづくり活動助成事業実績報告及び事後評価 議事要旨

日 時：令和5年2月7日(火) 午後6時30分～7時30分
場 所：宮城野区中央市民センター3階 第3会議室
出席者：佐藤副委員長、有坂委員、葛西委員、庄司委員
まちづくり推進課

1 開会

※新型コロナウイルス感染症対策による入れ替え制での開催のため、委員長挨拶・評価委員の紹介・概要説明は省略。

2 事業報告及び質疑応答

(1) 事業名：X橋と駅東の歴史文化の伝承・共有プロジェクト

団体名：X橋保存会

<質疑・意見>

委員 「X橋」という名前を残すことに一役買っていただいたことは、とても意義があると思う。「X橋」という名前を知らない世代への伝え方について何か案はあるか。

発表者 公園に掲示するサインの中の2次元コードを使って、モニュメントの内容とX橋の歴史、土木遺産としての意義を伝えたい。また、モニュメントが建つ公園はイベント公園になる予定であるため、どのようなイベントをするか3年ほど前から検討している。「X橋」というよりも交流の場という意味での「X」として公園を使っていきたい。

委員 なぜX橋は覚えておかなければならない橋なのか、X橋の歴史的な重要性や、人々の心の支えとなった過去を子どもたちに伝えられるよう頑張ってもらいたい。「X」は「×」（かける）でもあるため倍々になって未来は良くなっていくという明るい話題作りにも期待している。

発表者 公園の周辺には専門学校がたくさんあるため、公園でイベントをしてもらおうと計画している。若い世代の交流の場となればよい。

(2) 事業名：ケアブレンドカフェミヤギノ

団体名：特定非営利活動法人ケアブレンド

<質疑・意見>

委員 組織、事務局がうまく成り立つように参加者がスタッフとして定着したり会員が増えたりと、持続可能性が高く、これからも期待できると感じる。多世代、多民族がとても重要な世の中になってきている。参加者の中でどのように話題にできればよいかを考えてほしい。

委員 ①報告書「事業の概要」の中で「多職種、多世代、多国籍の交流」を挙げているが、多国籍の部分にはどのような工夫をしているか教えてほしい。

②振り返りとして丁寧にアンケートを取っているが、どう活かしていくのか。

発表者 ①現状、多国籍の部分は手薄だと感じている。今参加していただいているのは日本で働いているアジア国籍の方が多いため、その層をどのくらい増やしていけるかが課題だと考えている。

②ボランティアで来てもらった学生や、その学校の先生に共有したり、新しい学校への営業の際に資料として活用している。

委員 幅広い年齢層の参加者に、飽きさせず充実感を持たせる素晴らしい活動をしていると感じる。来年度は会場として市民センターや学校を借りるということだが、会場や新型コロナウイルス感染症の規制の基準が変われば、やれることも変わってくると思う。会場が変わることで今までとは違う内容にする予定はあるか。

発表者 いろいろな小学校にチラシを配って、おまつり形式の子どもが楽しめる企画を検討している。また、今まで利用してきた駅東交流センターは少々手狭で、吹奏楽部など幅を使う学生の発表ができなかったため、今後取り入れていきたいと考えている。

(3) 事業名：デイハウス

団体名：デイハウス運営委員会

<質疑・意見>

委員 食が重要だと話していたが、何がどう重要なのか具体的な例があれば教えてほしい。また、食を絡めない上手いやり方がないか考え、2年目3年目にむかって中長期計画を立てていただきたい。

発表者 参加者は一人暮らしの方や老夫婦だけで暮らしている方が多い。食事をすることで自然と他者とのコミュニケーションが生まれ、隣同士に座った人と一緒に帰っている場面もよく見かける。ただ栄養を取るだけでなく、関係をつなぐツールになっていると感じる。月1回のデイハウス開催時以外にも関わりが生まれると良い。

委員 コロナ禍もあり、高齢者のコミュニティが小さくなっている。いろいろな方と食事をする機会を与えることはとても意味のある活動だと感じる。収支決算書の中の「消耗品費」の項目を見ると、決算時点で、申請の段階より充当額が増えているが「消耗品費」の内訳を教えてほしい。

発表者 電気ポットやラミネーター、テブラなど2万円以下の物品を購入した。

委員 収支予算書に幸町市民センターの会場費が含まれていないがどのようにしたのか。

発表者 社会福祉協議会のご厚意で、共催というかたちをとり会場費がかからないようになっている。

委員 自己資金の中にある「参加費」は一人いくらか。

発表者 参加費は大体300円とっている。それを主に昼食代に充てている。

委員 収支決算書の中に「写真現像代」があるが、現像した写真は何に使うのか。

発表者 記録として使用したり参加者にお渡ししたりしている。

(4) 事業名：市バスに乗って行こう—新浜の貞山運河小屋めぐり

団体名：貞山運河倶楽部

<質疑・意見>

委員 ①この事業は観光を主としたまちづくりなのか、それ以外を主としたものなのか教えてほしい。

②地元の方はどんな感想を抱いているのか。

③このガイドマップをどのようにしてより多くの方に届けるか計画があれば教えてほしい。

発表者 ①新浜には観光資源がないので、新しいものを作らないといけない。新浜タワー等ができ、それを見たい人を集めることを目的としていたが、それでは集まる人が少なかったため、地元のアーティストの方に声をかけ、新しい小屋を作ってもらった。これを続けていけば新しい観光資源になると思う。

②地元の方には喜んでいただいている。

③ガイドマップはせんだいメディアテークや仙台市地下鉄「荒井駅」に置いており、いい反応をいただいている。

委員 参加費の100円は何に充てたのか。市バスの運賃は自己負担か。

- 発表者 参加費は参加者の保険代に充てた。バス代は参加者自己負担としている。
- 委員 マップはどこに置いているのか。
- 発表者 せんだいメディアテーク、仙台市地下鉄「荒井駅」、せんだい3.11メモリアル交流館、高砂市民センターなど、協力してくれる公共施設を中心に置かせてもらっている。
- 委員 地元のレストランや地元の若いアーティスト等とのつながりを中長期的に強めていくと他にはない活動ができておもしろいと思う。
- 委員 ガイドマップは何部発行したのか。
- 発表者 当初15万円あった予算が削減され10万円になったが、予定どおり3,000部発行した。印刷自体にはお金がそこまでかからないため、主にデザイン料に充てた。
- 委員 原版をつくったので、来年度以降はもっと安い値段でたくさん印刷できるということになるのか。
- 発表者 今回作成したものから変更する点もでてくると思うので、印刷費の他にもプラスアルファで製作費がかかると思う。
- 委員 ガイドマップの作成に一番お金がかかると思うので、自己資金で賄えるような工夫をしてほしい。このガイドマップは素晴らしい出来だと思う。

3 閉会